



CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を 生み出そう

2023-2024年度国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー
会長 ゴードン R. マッキナリー

国際ロータリー第2670地区
ガバナー 吉岡 宏美

◆例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◆例会場 香川県善通寺市文京町 3-3-3
(事務所) 善通寺商工会議所 2F
TEL(0877)62-7627 FAX (0877)62-7656
E-mail zen-rc@downtown21.gr.jp
WEB <http://www.downtown21.gr.jp/zen-rc>

◆会 長
香川 和久



◆幹 事
白川 等



2023-24年度【会長運営方針】

変化に挑戦し、新たな時代へ歩み出そう



総本山善通寺五重塔

幹事報告

配布物:善通寺ライオンズクラブ「市民ふれあいフェスティバル」のちらし

内容:2月11日(祝・月)市民会館:映画上映・市役所広場:
行きの滑り台、フードドライブ、キッチンカー・エコエネルギーセンター:更生バザー

* 新会員推薦者の鍋本氏について、異議等ありませんでしたので、ロータリー情報よりインフォメーションをお願い致します。

出席報告 正会員数36名,名誉会員1名

(2024/1/1現在) (出席免除会員(b)9名(a)1名)
1/24(2687例会) 会員数 36名 出席会員 24名(7名)
欠席会員 9名
1/10(2685例会) 会員数 36名 出席会員 16名(4名)
<修正>

メイクアップ 10名

橋本一仁、前田 純、香川和久、松本光平、宮武宏行、森永常夫、野萱礼三郎、仙頭志朗、下谷和範、白井 聡君 1/10 出席者 30名 出席率 100%

ビジター 1名

坂本弘明氏(観音寺東)



お知らせ

★ 国際奉仕委員会より 国際奉仕委員長 高畑

書き損じはがきキャンペーンへのご協力について

ユネスコ寺子屋運動への支援として、今年度も地区ファンド委員会の事業に賛同して未使用の葉書、切手を集めます。2月21日(水)まで、例会時に回収箱を用意しますのでよろしくお願い致します。

今月~来月の例会プログラム

- 1月10日 →18:30~松坂本店に変更
新年夜間例会
- 1月17日 客話 善通寺市地域おこし協力隊
福岡 歩美 様
- 1月24日 客話 香川県就労支援事業者機構
事務局長兼所長 岡坂 吉朗 様
- 1月31日 客話 レスリング指導者
藤川 健治 様
- 2月 7日 客話 善通寺市農業委員会
岡 様

ニコニコBOX

- 入江善久君: 夫人誕生祝を頂いて有難うございます
- 野萱礼三郎君: 創業祝を頂き有難うございます
- 高島弘武君: 岡坂所長様、客話をありがとうございました
- 吉田 匡君: コップのお茶をこぼしてしまい、兼岡会員にご迷惑をかけました。すみませんでした



山茶花

☆ 会長所感 ☆

逆境もよし、順境もよし。
要はその与えられた境遇を素直に
生き抜くことである。

松下幸之助

四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

客 話

刑務所出所者等の就労支援について

特定非営利活動法人

香川県就労支援事業者機構

事務局長 岡坂 吉朗



はじめに

平成19年版の犯罪白書によると、犯罪歴のある100万人について調査したところ、約3割の再犯者によって、約6割の犯罪が

行われているという事実が明らかになりました。このことから、政府においても、再犯防止対策は、「世界一安全な国、日本」復活の礎ともいえるべき重要な政策課題であると認識され、以後、現在に至るまで、再犯防止対策が強力に推し進められています。

再犯防止対策における就労支援事業の推移

その後の調査において、再入所者のうち、無職者が占める割合は、70%超を示しており、再犯防止のためには、就労の果たす役割が大きいと考えられるようになりました。

そこで、まず、刑務所出所者等支援対象者の就労先を確保すること、そのためには協力雇用主の拡大を図ることが就労支援事業の中心に据えられました。現在では、支援対象者に対する寄り添い型の就職・職場定着支援を実施し、適切な職業マッチングを促進するための多様な業種の協力雇用主の開拓に配慮するなどきめ細かな就労支援事業が展開されています。

協力雇用主の雇用事例（雇用期間中、社内で複数回の盗難が発生した事例）

協力雇用主とは、犯罪や非行をした人の自立及び社会復帰に協力することを目的として、犯罪や非行をした人を雇用し、又は雇用しようとする事業者をいいます。

〔雇用事例〕

女子仮釈放者。受刑中に就労先が内定し、仮釈放後、協力雇用主の下で稼働。

当機構の就労支援員により職場定着支援を受け、順調に推移していたが、支援終了時、社内で、複数回盗難事件が発生し、本人に盗みの疑いがかかっていることが判明。協力雇用主は、社内での被



害状況調査を実施する一方、本人が盗みを認めればチャンスを与える方針。

〔コメント〕

協力雇用主は、雇用を通して支援対象者の人間としての成長を願うものであり、その成長が本人の改善更生を促し、再犯防止、更には地域の安全・安心につながっていきます。こう考えると、協力雇用主による雇用は、社会に貢献する活動と言えるでしょう。たとえ、本人に躓きがあったとしても就労で得た経験は、本人に成長をもたらしてくれるからです。

おわりに

当機構は、協力雇用主を開拓し、協力雇用主に対する研修、給与助成を実施するとともに、国からの委託を受け、支援対象者の就職活動支援・職場定着支援を実施しています。

当機構は、主に協力雇用主を支援する活動により社会に貢献しています。皆様には、こうした当機構の活動に御理解いただき、事業者として資金面で協力する二種会員あるいは協力雇用主として活動する三種会員として、共に活動ができればと願っています。

* 頂きました原稿より記載しています。



田岡副会長より記念品を

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

2017～2018 年度からの事業➡2023～2024 年度返還事業

二十歳へのメッセージ(二十歳の自分へ) 返還事業報告 (第7回)

青少年奉仕委員長 寺嶋 謙次
青少年奉仕委員：高木 (副)・大久保・浪花

青少年奉仕委員会事業報告



香川会長よりはたち代表に

令和6年1月7日(日)、善通寺市民会館におきまして「二十歳の集い」が13時より行われました。会場は一時間前くらいから二十歳になった方々と保護者の方が徐々に集まり始めました。二十歳の成人の方々にあつては、華やかな振り袖や紋付きはかま、スーツなどを身にまとい旧友との再会に笑顔で会話を弾ませていました。

式典が始まった頃には会場は満員になっていました。また、式典で香川会長から代表者の方へ中学2年生の立志式の時に二十歳の自分に宛てた手紙「二十歳へのメッセージ」が返却されました。

その後、式典終了後の小学校校区别の写真撮影の後という流れで「二十歳へのメッセージ」の返却を行いました。今年初めて、直接本人に返却することになり、約200人の二十歳の皆さんに間違わずに返却できるかどうか心配でしたが、会員の皆様の協力により事前に返却の準備と打合せができていたのでスムーズとまではいかないながらも、何とか返却を終えることができました。皆さん、ご協力ありがとうございました。

出席者：香川会長・白川幹事・細川・関・白井・安井・山下・高畑・兼岡・浪花・寺嶋

<受付2か所で返却>



「はたちの集い」にて、二十歳へのメッセージの手紙返却受付にて、手紙と一緒に、ポリオ撲滅PR活動のチラシとメモリアルプレート募集のチラシを渡しました。

* 2017-18年度14歳の時にお預かりした手紙の返還事業です。

* 式当日受け取りのなかった手紙(45通)は、各中学校経由にて郵送されます。

Zentsuji Rotary Club Weekly Report

1月夫人誕生祝
おめでとうございます



12月創業祝
おめでとうございます



2024-2025年度田岡会長より次年度地区米山委員の委嘱状を葛石会員に手渡しました。

Zentsuji
Rotary
Club



善通寺 RC 週報 2024年1月31日発行

1月は職業奉仕月間